



2024年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

2023年11月8日

上場会社名 ジオマテック株式会社
コード番号 6907 URL <https://www.geomatec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 松崎 建太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員兼CFO (氏名) 河野 淳 (TEL) 045-222-5720
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,203	△28.4	△395	—	△338	—	△367	—
2023年3月期第2四半期	3,079	—	228	—	296	—	△203	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△46.52	—
2023年3月期第2四半期	△25.77	—

(注) 2023年3月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、2023年3月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	16,895	9,882	58.5
2023年3月期	17,425	10,133	58.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,882百万円 2023年3月期 10,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	△19.1	△690	—	△620	—	△656	—	△82.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

②①以外の会計方針の変更 : 無

③会計上の見積りの変更 : 無

④修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	9,152,400株	2023年3月期	9,152,400株
2024年3月期2Q	1,242,116株	2023年3月期	1,242,116株
2024年3月期2Q	7,910,284株	2023年3月期2Q	7,910,284株

②期末自己株式数

③期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、2023年11月8日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期貸借対照表に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する規制の緩和が一段と進み、サービス需要の増加やインバウンド需要の回復など景気に持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクの長期化、円安の長期化による原材料価格、エネルギー価格の高騰が続くなど依然不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社を取り巻く事業環境は、半導体供給不足が徐々に緩和され回復への動きはみられるものの本格的な回復に至っていないこと、また、生産機械向け設備投資環境にも力強さが見られないことから厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は2,203百万円（前年同期比28.4%減）となりました。損益につきましては、ディスプレイ、モビリティ向け製品の売上が792百万円減少し生産性・生産効率が悪化した結果、営業損失は395百万円（前年同期は228百万円の営業利益）、経常損失は338百万円（前年同期は296百万円の経常利益）、四半期純損失は367百万円（前年同期は203百万円の四半期純損失）となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社は、成膜加工関連事業の単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

(ディスプレイ)

液晶パネル用帯電防止膜やタッチパネル用透明導電膜は、前年度に一部の取引先が生産拠点の集約を実施したこと、生産調整が前年度後半から継続していることなどから、液晶パネル関連製品の受注は大幅に減少いたしました。

この結果、売上高は667百万円（前年同期比45.7%減）となりました。

(モビリティ)

モビリティ向け薄膜製品は、主力製品である自動車向けカバーパネルにおいて、前年度主流で流れていた機種への生産計画のピークが過ぎたことや、最終製品への搭載が予定通り進捗しておらず部材メーカーでの在庫調整が長期化していることから受注は減少いたしました。

この結果、売上高は716百万円（前年同期比24.4%減）となりました。

(半導体・電子部品)

半導体・電子部品向け薄膜製品は、半導体ウェハ向け受注は安定的に推移いたしましたが、生産機械向け電子部品やセンサー部品の需要が低迷いたしました。

この結果、売上高は588百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

(その他)

その他につきましては、多種多様な製品向けに販売活動に取り組みましたが、設備投資や開発投資環境が弱含んで推移したことから関連する製品・試作案件への受注は減少いたしました。

この結果、売上高は231百万円（前年同期比31.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ529百万円減少し、16,895百万円となりました。これは主に、投資有価証券が589百万円、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定が441百万円増加したものの、現金及び預金が870百万円、有価証券が500百万円、原材料及び貯蔵品が206百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ278百万円減少し、7,012百万円となりました。これは主に、未払金が356百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が462百万円、長期借入金が71百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ251百万円減少し、9,882百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が116百万円増加したものの、利益剰余金が367百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年10月24日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,274,994	4,404,124
受取手形及び売掛金	4,045,809	4,191,587
電子記録債権	560,244	444,331
有価証券	500,000	—
商品及び製品	685	1,894
仕掛品	421,996	439,778
原材料及び貯蔵品	1,836,388	1,629,958
その他	85,058	71,725
貸倒引当金	△439	△328
流動資産合計	12,724,737	11,183,071
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	458,288	436,255
機械及び装置（純額）	952,199	918,620
土地	1,084,198	1,084,198
その他（純額）	91,485	532,318
有形固定資産合計	2,586,172	2,971,391
無形固定資産	81,847	126,215
投資その他の資産		
投資有価証券	1,371,264	1,961,168
保険積立金	477,841	482,125
その他	184,302	172,619
貸倒引当金	△1,005	△1,004
投資その他の資産合計	2,032,402	2,614,909
固定資産合計	4,700,422	5,712,516
資産合計	17,425,160	16,895,587

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,360,894	3,898,127
1年内返済予定の長期借入金	773,072	753,074
未払金	131,384	488,249
未払法人税等	36,832	43,197
賞与引当金	117,805	116,592
その他	275,633	198,783
流動負債合計	5,695,621	5,498,023
固定負債		
長期借入金	1,304,408	1,233,380
役員退職慰労引当金	5,100	5,100
退職給付引当金	247,765	254,085
その他	38,384	22,364
固定負債合計	1,595,657	1,514,929
負債合計	7,291,279	7,012,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	△1,063,879	△1,431,832
自己株式	△1,311,155	△1,311,155
株主資本合計	9,966,164	9,598,211
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	167,715	284,422
評価・換算差額等合計	167,715	284,422
純資産合計	10,133,880	9,882,634
負債純資産合計	17,425,160	16,895,587

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,079,632	2,203,549
売上原価	2,190,062	1,946,959
売上総利益	889,570	256,589
販売費及び一般管理費	660,808	652,084
営業利益又は営業損失(△)	228,761	△395,494
営業外収益		
受取利息	3,514	2,639
受取配当金	5,073	13,049
為替差益	48,218	12,636
不動産賃貸料	2,640	2,880
受取報奨金	—	8,456
その他	16,951	24,821
営業外収益合計	76,398	64,483
営業外費用		
支払利息	5,425	6,877
その他	3,447	737
営業外費用合計	8,872	7,615
経常利益又は経常損失(△)	296,287	△338,626
特別損失		
事業譲渡損	493,295	—
固定資産除却損	—	22,506
特別損失合計	493,295	22,506
税引前四半期純損失(△)	△197,008	△361,132
法人税、住民税及び事業税	6,820	6,820
法人税等合計	6,820	6,820
四半期純損失(△)	△203,828	△367,952

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△197,008	△361,132
減価償却費	172,758	160,741
固定資産除却損	—	22,506
事業譲渡損益 (△は益)	493,295	—
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,518	△12,096
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100	△111
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,012	△1,213
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,029	6,320
受取利息及び受取配当金	△8,805	△15,689
支払利息	5,425	6,877
為替差損益 (△は益)	△10,422	△10,846
売上債権の増減額 (△は増加)	△386,727	△34,546
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△149,712	187,439
その他の資産の増減額 (△は増加)	33,346	35,850
仕入債務の増減額 (△は減少)	358,666	△462,767
未払消費税等の増減額 (△は減少)	140,721	△87,804
その他の負債の増減額 (△は減少)	△151,421	△55
小計	302,752	△566,528
利息及び配当金の受取額	9,299	15,734
利息の支払額	△5,577	△7,081
法人税等の支払額	△13,640	△13,640
営業活動によるキャッシュ・フロー	292,834	△571,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△580,782	△204,558
無形固定資産の取得による支出	△9,390	△37,345
投資有価証券の取得による支出	—	△499,057
投資有価証券の売却及び償還による収入	100,000	22,582
従業員に対する貸付けによる支出	△7,889	△4,299
従業員に対する貸付金の回収による収入	9,636	8,418
保険積立金の積立による支出	△7,773	△4,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,200	△718,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	350,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△344,544	△391,026
リース債務の返済による支出	—	△631
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,456	△91,657
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,422	10,846
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112,512	△1,370,869
現金及び現金同等物の期首残高	5,584,687	5,774,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,697,199	4,404,124

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
受取手形及び売掛金	3,088,190千円	3,175,925千円
仕掛品	258,232	222,333
原材料及び貯蔵品	580,087	212,984
支払手形及び買掛金	4,010,342	3,654,775